

5月のびんがら

安心安全を祈って

4月30日、瑞穂ダムでの水難事故防止や水資源に恵まれることを祈願する「瑞穂ダム水神宮祭」が行われました。

安平町土地改良区理事長阿部修一氏は「今年は天候に恵まれたこともあり、例年よりも降水量が少なく貯水量も少なくなっている。水を大切に使うことを意識してほしい。」と話されていました。



春を感じながら歩く

5月10日、安平町体力づくり推進協議会が主催する「歩こう会」が実施され、追分地区に設けられた5つのコースには80名の町民が集まり、さわやかな汗を流しました。

山菜や花などを探しながら歩く人、桜の開花時期だったこともあり「桜の中を歩くのは気持ちが良いね」などと話しながら歩く人の姿も見られ和やかな雰囲気でした。早来地区では10月13日に開催を予定しています。



特産品に新たな顔ぶれ

5月21日、役場早来庁舎で北のなのはな会による、菜の花商品の新作が披露されました。

今回は、ペースト状にした菜の花のつぼみをふんだんに使用した「スープ」と、菜の花ハチミツが含まれた「美容液」の2種類が特産品に仲間入り。

同会の小西代表は、「今回も良い商品が出来た。これからも絶えず新商品を考えていきたい。」と話されていました。



新鮮野菜は早い者勝ち

5月24日、農産物直売所はやこい市がオープン。新鮮な野菜を求め、列を作るお客さんのほとんどが町外の方。

2軒の農家が出店し、山菜や旬の野菜、生花、野菜苗などが販売されていました。新鮮な野菜を安価で購入できるのが直売所の魅力ですね。

そば哲さん（東早来）駐車場協で、毎週土曜日（11時から13時まで）のみ開店します（10月末ごろまでの期間限定）。お買い物ついでに、そば哲さんで一服してみませんか。

